

令和4年度 小牧市農政推進協議会 議事録

- 1 開催日時 令和5年2月14日（火）
午後2時45分から午後3時02分まで
- 2 開催場所 J A尾張中央本店3階 中会議室
- 3 出席者 委員（6名）
稲垣 武磨（尾張中央農業協同組合代表理事専務）
小林 直浩（小牧市地域活性化営業部長）
亀谷 一夫（小牧市農業委員会委員）
熊澤 大（小牧市農業委員会委員）
野口 等（愛知県農業共済組合尾張支所次長）
※中村 弘道（愛知県農業共済組合尾張支所長）代理
西川 幸広（愛知県尾張農林水産事務所農業改良普及課課長補佐）
※宮崎 幸司（愛知県尾張農林水産事務所農業改良普及課長）代理

事務局（3名）
宮下 美則（小牧市地域活性化営業部農政課長）
白木 孝治（小牧市地域活性化営業部農政課農業振興係長）
稲垣 萌（小牧市地域活性化営業部農政課農業振興係主事）
- 4 欠席者 川橋 宗之（小牧市農業委員会委員）
堀尾 咲子（小牧市農業委員会委員）
- 5 配布資料 ・次 第
・議 題
- 6 傍聴者 なし
- 7 議 題 （1）令和4年度事業報告について
（2）令和5年度事業計画（案）について

8 議事録

【事務局】

ただいまから、令和4年度小牧市農政推進協議会を開会いたします。
まず、会長の稲垣様よりご挨拶をいただきます。

【会 長】

改めましてこんにちは。小牧市地域農業再生協議会に引き続きご苦勞様でございます。寒い中ご出席賜り感謝申し上げます。

日頃は小牧市の農政推進に多大なるご協力をいただきありがとうございます。本日は令和4年度事業報告並びに令和5年度事業計画案について、協議いただきますので、よろしく願いいたします。

【事務局】

ありがとうございました。それでは、議題に移ります。

小牧市農政推進協議会条例第5条第2項により、会長が会務を総理する旨が定められておりますので、会長に議事進行をお願いいたします。

【議長（会長）】

規定に従い、議長をつとめさせていただきます。

まず、本日の出席状況でございますが、委員8名中、出席者6名であり、過半数の委員にご出席いただいておりますので、本会は成立いたします。

本会は、小牧市審議会等の会議の公開に関する指針第3条の規定に基づき、個人に関する情報や法人、その他の団体に関する情報を除き公開とさせていただきます。なお、本会議事録につきましては、情報公開コーナー及び本市ホームページにて公開させていただきます。

会議開催のお知らせを事前にホームページに掲載しましたところ、本日の傍聴者は0名でありましたので、ご報告いたします。議題に先立ち、議事録署名者を指名させていただきますと存じますが、ご異議ございませんか。

【委 員】

異議なし。

【議長（会長）】

議事録署名者は、亀谷一夫委員、熊澤 大委員のお二人をお願いいたします。

それでは、議題に入ります。議題「(1) 令和4年度事業報告について」、事務局より説明を求めます。

【事務局】

それでは、私より、議題（１）令和４年度事業報告について、説明いたします。議題の１ページをご覧ください。

ア 令和４年度需要に応じた米生産の推進についてであります。令和４年度の米の需要量に関する目安につきましては、米の生産数量目標の目安が1,499 t、配分基準単収が10 a 当たり 509kg、作付目標面積の目安が 295 ha、主食用水稻作付面積は 337 haとなりました。経営所得安定対策等の加入状況につきましては、交付金の交付申請者 11 名で、11 名全員が水田活用の直接支払交付金の交付申請者となりました。また、田管理補助事業につきましては、米の生産調整事業を実施した農業者あてに助成金を支給した J A尾張中央様に対し、補助金 870,460 円を支給しました。

イ 人・農地プラン関係につきましては、令和３年度に策定した実質化された人・農地プランにつきまして、今年度認定した認定新規就農者を中心経営体として位置付けるため、意見聴取を行い、それを反映させたプランを、来月に開催を予定しております検討会に諮る予定となっております。

裏面２ページになります。ウ 農業体験事業につきましては、野菜栽培の講座、実習によって、市民の園芸知識や技能を高め、新規就農者の育成を図るため、農業体験講座を J A尾張中央の小牧東部営農生活センターにおいて４月から開催し、今月 27 日に閉講式を予定しております。今年度の受講者は 20 名でした。

エ 農業経営基盤強化促進対策事業につきましては、新規就農・６次産業化講演会を 1 月 31 日に J A尾張中央本店にて、犬山市にあります株式会社ココトモファームの代表取締役であります齋藤様を講師に開催いたしました。また、J A尾張中央の担い手育成総合支援協議会の負担金を支出した他、農業近代化資金利子補給補助金として、前期 5 件分、後期 5 件分の補助金を支出しました。農業人材力強化総合支援事業補助金として、3 名の方を対象に支給をしました。

オ 鳥獣等関係対策事業につきましては、農政課が事務局となります鳥獣被害防止対策協議会において有害鳥獣による農作物等の被害状況の把握、対策方法の検討を行いました。今年度の協議会は、第 1 回を令和 4 年 6 月に書面決議において開催し、2 回目の開催につきましては本年度中を予定しております。

イノシシ被害対策関係として、市東部地区にて多く農作物の被害報告、目撃情報の多いイノシシに対し、小牧市猟友会と連携して捕獲檻やくくりワナを用いて捕獲・駆除を実施した結果、3 ページになりますが、今年度は 1 月末現在で 83 頭を捕獲しております。同じく農作物への被害報告がありますヌートリア・アライグマ等の対策といたしまして、農政課において捕獲用の小型檻の貸出しを行った結果、捕獲したヌートリア、アライグマ、ハクビシンの捕獲・駆除数は合計で 1 月末現在になりますが、25 匹となりました。

ジャンボタニシの駆除につきましては、6 月から 8 月にかけて市西部地区を中心に卵落とし、成虫の捕殺を実施しました。スズメバチ等巣駆除補助金につきましては、市民がミツバチ、スズメバチの巣駆除のために、駆除業者に依頼して行った巣の駆除に要し

た費用につきまして、今年度は1月末現在で116件分の補助金を支給しております。

カ 農業団体等助成事業につきましては、小牧市農業祭実行委員会が7月、8月、11月に開催しました農産物の品評会、即売会に要した経費に対しまして補助金を支給しました。

キ 市民菜園事業につきましては、藤島地区に163区画設置しております市民菜園におきまして、市民への貸出を実施し、1月末現在では全163区画をご利用いただいております。

裏面4ページになります。ク 遊休農地活用事業につきましては、遊休農地の解消を目的に池之内地内に整備しました全46区画の市民菜園において、市民へ貸出を実施し、1月末現在で全46区画ご利用いただいております。

ケ 農業農村多面的機能支払事業につきましては、大草、野口、大山、林地区の4団体が実施しました、農地の持つ多面的機能の適切な管理・維持に係る活動について補助金を支給しております。

最後になりますが、コ (仮称) 農業公園整備事業につきましては、農業公園の令和6年10月の一部供用開始を目指し、必要な事務を行いました。

議題(1)の説明は以上です。

【議長(会長)】

ありがとうございました。ご意見、ご質問がありましたらご発言をお願いします。

【会 長】

農業公園の関係で、実施設計は令和4年度に行うと聞いておりましたが、実施設計は完了したのでしょうか。

【事務局】

会長からご質問のありました、農業公園の進捗状況でございますが、令和4年度の当初予算で実施設計をとということで、現在、業者委託しているところでございます。現在、鋭意努力をしながら進めているという状況でございます。

【議長(会長)】

他にご意見、ご質問等よろしいでしょうか。

【委 員】

発言なし

【議長(会長)】

ご発言ないようですので、議題(1)について、承認される方は挙手願います。

【委員】

全員挙手

【議長（会長）】

ありがとうございます。議題（１）については、承認されました。

続いて、（２）令和５年度事業計画（案）について、事務局より説明を求めます。

【事務局】

議題（２）令和５年度事業計画（案）について、説明いたします。

議題５ページになります。ア 令和５年度需要に応じた米生産の推進につきましては、米の需要量に関する目安は、米の生産数量目標の目安が1,478 t、配分基準単収が10 a 当たり504 kg、作付目標面積の目安が294ha、小牧市の交付対象水田面積は432 haとなりまして、配分率は68.0%となります。また、田管理補助事業についても今年度と同様に実施する予定であります。

イ 農業体験事業につきましては、今年度と特に変更は予定しておりませんが、4月から2月にかけてJA尾張中央小牧東部営農生活センターにおきまして、全30回の講座を開催する予定です。

ウ 農業経営基盤強化促進対策事業につきましては、就農への関心がある市民の方を対象に新規就農・6次産業化講演会の開催を予定する他、農業近代化資金利子補給補助金や認定新規就農者の方向けの新規就農者育成総合対策事業として補助金の支給を予定しております。

エ 鳥獣等関係対策事業につきましては、鳥獣被害防止対策協議会を中心に対策事業を進めるほか、スズメバチ等巣駆除補助事業、ヌートリア・アライグマ捕獲用檻の貸出、ジャンボタニシ駆除委託等を実施します。

裏面6ページになります。オ 農業団体等助成事業につきましては、11月に開催予定のいきいきこまき等に係る経費につきまして補助を予定しております。令和５年度は、いきいきこまきの会場として過去に利用しておりました小牧市民会館及び公民館が修繕工事のため使用できませんので、会場は未定となっております。

カ 市民菜園事業、キ 遊休農地活用事業、ク 農業農村多面的機能支払事業につきましては、特に今年度実施した事業内容から変更は予定しておりません。

ケ（仮称）農業公園整備事業につきましては、今年度と同じく農業公園の令和6年10月一部供用開始を目指し、必要な事務を進めていく予定となっております。

議題（２）の説明は以上です。

【議長（会長）】

計画案につきまして、ご意見、ご質問がありましたらご発言をお願いします。

【委員】

発言なし

【議長（会長）】

ご発言ないようですので、議題（２）について、承認される方は挙手願います。

【委員】

全員挙手

【議長（会長）】

ありがとうございます。議題（２）については、承認されました。

これで、本日の議題は全て終了いたしました。進行を事務局にお返しします。

【事務局】

会長、ありがとうございました。

その他、全体を通しまして、ご意見、ご質問がございましたらご発言願います。

【委員】

発言なし

【事務局】

ご発言ないようですので、これをもちまして、令和４年度小牧市農政推進協議会を閉会いたします。

お疲れ様でした。

上記協議の経過の要領及びその結果を明確にするため、この議事録を作成し議事録署名者は、次に署名する。

令和 年 月 日

議 長

議事録署名者

議事録署名者